

(維持管理 除草の日)

2008.09.21AM6:00



国土交通省山形河川国道事務所
協力：尾花沢市

平成20年度 花のかけはし事業経過報告

花のかけはし実行委員会

平成20年度 参加のべ人数1,418人

活動は6年目を向かえ地域の産学官民に支えられ



事業報告書

平成20年度 事業報告

準備は2008年3月から5回、実行委員会を重ね、
植栽日の6月1日には550人の参加者とともに
千日香、メランポジュームの植栽を行った。

植栽後の花壇の維持作業は実行委員会参加団体を中心に、
6年目を向かえた花壇には地域住民、行政職員等とともに手際良く行われ
美しい花壇は尾花沢を訪れる旅人をも魅了した。



- 植栽場所：尾花沢市国道13号線沿
- 実施面積：4,599平方メートル（花苗5,000本）
- 参加人数：約1,418人（のべ）
- 総事業費：564,624円（残金は次年度へ繰越）
- 委員会参加団体：30団体

※参加団体「おくのほそ道尾花沢そば街道」の活動は山形セレクションに選ばれました。

花のかけはし実行委員会 参加団体



- 近隣地域、市内のみなさん
- 尾花沢市役所職員のみなさん
- 商工会のみなさん
- 北村山高等学校
- 翁塾
- 鶴子青少年育成会
- 尾花沢建設業協会
- 尾花沢観光物産協会
- 徳良湖花いっぱい運動
- フラワーロードR13
- ゆう遊三味会
- 花*花サポーターズClub
- 尾花沢青年会議所
- おばなざわ花ネットワーク
- 他企業参加のみなさん多数

植栽計画

準備は1月から始まる。

昨年までの反省点を徹底的に検証するために
植栽計画は例年以上に綿密に行なわれた。

19年度事業報告

20年度実行委員長選出

収支決算報告

参加団体報告

事業運営方法、実施要綱、費用概算について

実行委員会役員体制及び役割分担について

花の本数、種類決定、発注 5,000本

花の植栽日（6月1日）の決定

補助金申請書類の作成、予算の確認、

今年度の維持管理打合せ説明

マルチ撤去についての打合せ説明



植栽準備

昨年以上の美しい花を咲かせるために土づくりを徹底

昨年病虫に病んだ花壇は土は入れ替えし、

美しい花の植栽にかかせない土場の整備に気を配る。

百日草(2,500本)／メランポジューム(2,500本)／そば(15Kg)／他

5月13日 北村山高校生徒による清掃作業(60名)

5月18日 苗床づくり、ゴミひろい、除草、堆肥散布(75名)

5月27日 実行委員会メンバーによる花の植栽作業の前準備(8名)

花の苗の搬入、土の袋詰め、

配置、マルチマーキング作業

6月 1日 花の定植作業(550名)

6月27日 ゆう遊三味会 (蕎麦の種) (15名)



花の定植作業 6月1日

550人の参加者と共に地域の道路美化推進

ボランティアサポートプログラムの支援を受け花のかけ橋は年々大きな活動になり、当日の定植作業は短時間で定植作業が終了。周辺地域の皆さんや親子の参加の他、行政職員や企業の団体参加が目立ちました。

※ボランティアサポートプログラムとは。

- 国(国土交通省)・自治体(尾花沢市)
花のかけはし実行委員会の三身一体の
取組みで、地域の道路美化推進。
- 必要な資材などの提供と
PRの看板などの作成資金補助。
- 参加者の安全確保、障害保険加入。
- 人的支援。



除草作業 6月～9月

百日草、メランポジューム、蕎麦
花は順調に生育、猛暑の夏にもかかわらず、
晩秋まで満開、撤去の秋にも美しい花を咲かた。

6月29日 地域住民による維持作業（100名）

7月19日 地域住民による維持作業（100名）

8月9日 地域住民による維持作業（60名）

8月24日 福原中学校生と地域住民による草むしり（200名）

9月21日 地域住民による維持作業（100名）



撤去作業 次年度への準備 10~12月

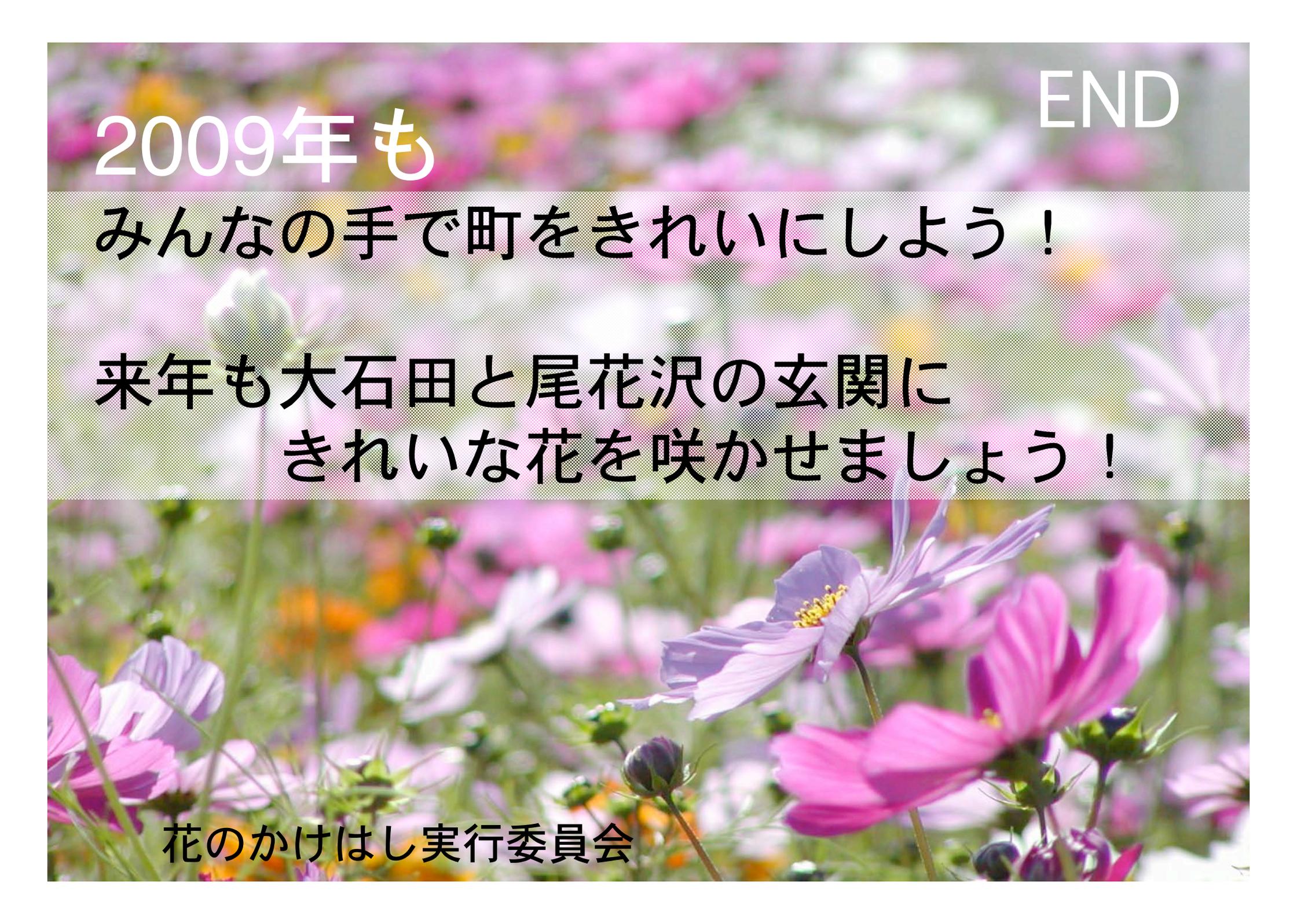
マルチ撤去前に花苗の撤去作業を行う。
今年は痩せた花壇に重点的に牛糞の堆肥を補充し
再び元気な花畑となった。

- 10月26日 撤収作業（150名）
- 12月18日 20年度事業報告会 反省会（20名）





撤去作業は、美味しい新そばの時期に行われた。
「おくのほそ道尾花沢そば街道」の旗が元気良くはためき、
来年もよろしく！と花畑にエールをおくってくれた。



END

2009年も

みんなの手で町をきれいにしよう！

来年も大石田と尾花沢の玄関に
きれいな花を咲かせましょう！

花のかけはし実行委員会